



知識・技能

- 大きい数のしくみ、折れ線グラフ、角度、表の読み方がわかる。(1～57)
- (2けた・3けた)÷(1けた)の計算が筆算でできる。(5)

1 次の数を数字で書きましょう。 各5点〔10〕

① 1兆を6こと、100億を5こ合わせた数。

6 0 5 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

② 1億を386こ集めた数。

3 8 6 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

2 次の数を書きましょう。 各5点〔15〕

① 80億を10倍した数。 (800億)

② 50万を100倍した数。 (5000万)

③ 6兆を1/10にした数。 (6000億)

3 次の計算をしましょう。 各5点〔10〕

① 504億－208億＝296億

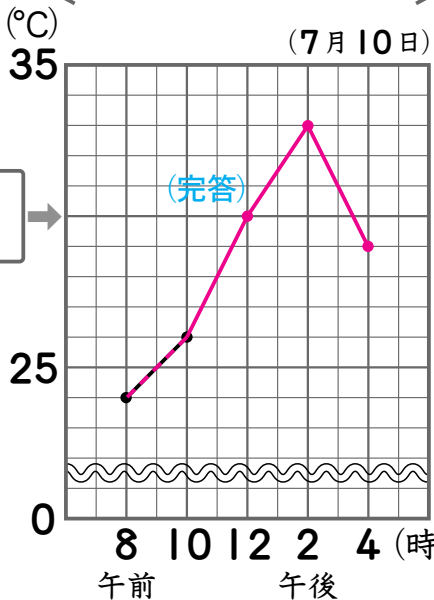
② 38万×4＝152万

4 下の表を、折れ線グラフに表します。 各5点〔15〕

気温の変わり方 (7月10日)

時 刻 (時)	午前 8	10	12	午後 2	4
気温(℃)	24	26	30	33	29

気温の変わり方

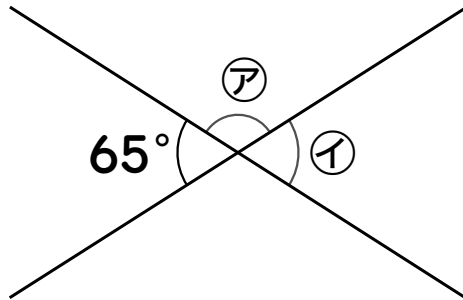


① □にあてはまる数を書きましょう。

② 折れ線グラフの続きをかきましょう。

③ ( )に表題を書きましょう。

5 下の図のように、2本の直線が交わっています。次のア、イの角度は、何度ですか。 各5点〔10〕



〈考え方〉 $180^{\circ}-65^{\circ}=115^{\circ}$

ア (115°)

イ (65°)

6 わり算をしましょう。 各5点〔30〕

① 
$$\begin{array}{r} 15 \\ 3 \overline{) 45} \\ \underline{3} \phantom{0} \\ 15 \\ \underline{15} \\ 0 \end{array}$$

② 
$$\begin{array}{r} 20 \\ 4 \overline{) 83} \\ \underline{8} \phantom{0} \\ 3 \\ \text{※省いてもよい。} \left. \begin{array}{l} 3 \\ 0 \end{array} \right\} \\ \underline{3} \\ 0 \end{array}$$

③ 
$$\begin{array}{r} 137 \\ 6 \overline{) 826} \\ \underline{6} \phantom{00} \\ 22 \\ \underline{18} \phantom{0} \\ 46 \\ \underline{42} \phantom{0} \\ 4 \end{array}$$

④ 
$$\begin{array}{r} 104 \\ 7 \overline{) 729} \\ \underline{7} \phantom{00} \\ 29 \\ \text{※省いてもよい。} \left. \begin{array}{l} 2 \\ 0 \end{array} \right\} \\ \underline{29} \\ 0 \end{array}$$

⑤ 
$$\begin{array}{r} 69 \\ 5 \overline{) 345} \\ \underline{30} \phantom{0} \\ 45 \\ \underline{45} \\ 0 \end{array}$$

⑥ 
$$\begin{array}{r} 83 \\ 9 \overline{) 754} \\ \underline{72} \phantom{0} \\ 34 \\ \underline{27} \phantom{0} \\ 7 \end{array}$$

7 下の表は、4年1組の人が先週と今週で、本をかりたかどうかを調べて整理したものです。 各5点〔10〕

本の利用調べ (人)

		今週		合計
		かりた	かりていない	
先週	かりた	10	8	18
	かりていない	11	3	14
合 計		21	11	32

① 先週、本をかりた人は、何人ですか。

(18人)

② 先週も今週も本をかりていない人は、何人ですか。

(3人)

## 思考・判断・表現

- 問題の場面を考えて、答えを求めることができる。(1～3)
- 変化の様子がよくわかるようにくふうした折れ線グラフ、三角じょうぎを組み合わせた角度の問題がとける。(4 5)



## 力をつける問題

- 1 下の表は、山中町と東川町の1年間の予算を表したものです。2つの町の予算の和は、90億円より何円少ないですか。 式・答え各10点[20]

山中町と東川町の予算(円)

山中町	36000000000
東川町	48000000000

(式)

## 問題のねらい

大きい数の加法・減法を適用して解くことができるかどうかをみる問題です。

$$36\text{億} + 48\text{億} = 84\text{億}$$

$$90\text{億} - 84\text{億} = 6\text{億}$$

$$\begin{aligned} \text{〈別式〉 } 3600000000 + 4800000000 &= 8400000000 \\ 9000000000 - 8400000000 &= 600000000 \end{aligned}$$

## 式の採点基準

~~~~の部分があれば、10点を配点してもよい。→1～3

答え ( 6億円  
(600000000円) )

- 2 57まいのカードを、3人で同じ数ずつ分けます。1人分は何まいになりますか。 式・答え各10点[20]

(式)

$$57 \div 3 = 19$$

答え ( 19まい )

筆算スペース  
(採点対象外)

$$\begin{array}{r} 19 \\ 3 \overline{) 57} \\ \underline{3} \phantom{0} \\ 27 \\ \underline{27} \\ 0 \end{array}$$



## 力をつける問題

- 3 えん筆が512本あります。このえん筆を4本ずつのセットにします。130セット作るには、あと何本えん筆がいりますか。 式・答え各10点[20]

おたすけ 24 28

(式)

$$512 \div 4 = 128$$

$$130 - 128 = 2$$

$$4 \times 2 = 8$$

〈別式〉

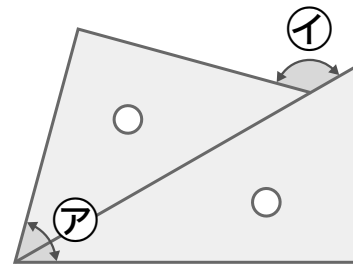
$$\begin{aligned} 4 \times 130 &= 520 \\ 520 - 512 &= 8 \end{aligned}$$

## 問題のねらい

設問文から、不足している数を考えることができるかどうかをみる問題です。

答え ( 8本 )

- 4 三角じょうぎを、次のように組み合わせました。ア、イの角度を求めましょう。 各10点[20]

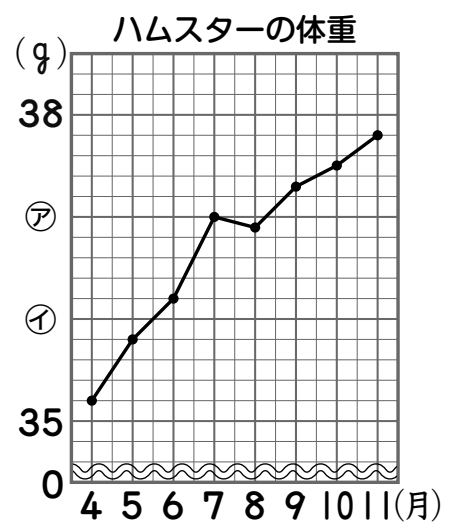
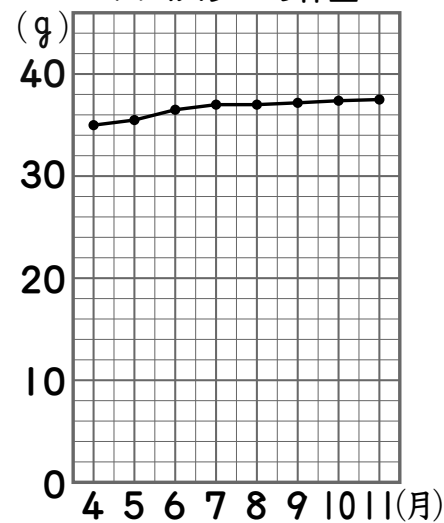


ア ( 75° )    イ ( 135° )  
 〈考え方〉  $45^\circ + 30^\circ = 75^\circ$     〈考え方〉  $180^\circ - 45^\circ = 135^\circ$

- 5 下の折れ線グラフは、ハムスターの体重の変わり方を表したものです。体重の変わり方がよくわかるように、右のグラフにかきなおしました。 各10点[20]

12

ハムスターの体重



- ① たてのじくのア、イの数を書きましょう。



## 力をつける問題

( 完答 )  
 ア 37 、 イ 36

- ② 右のグラフをかくのにどのようなくふうをしましたか。下の( )にあてはまる数を書きましょう。

- 必要のないところを~~~~で省いて、

1 目もりを ( 0.2 ) g にした。

## 問題のねらい

グラフを見やすくするための工夫について、考える問題です。